

教材教科研究会

— 授業力の向上をめざして —

研修支援部

1 はじめに

教材教科研究会を年に2回実施するようになって4年目になる。当校は5部署に分かれており、各部署とも1つの教科に対して複数の教員が担当することはほとんどない。同じ教科の教員同士で相談できる場所は限られ、各々で試行錯誤を繰り返さなければならない。

「他の部署では、どんな授業をしているのか」「もっと良い教材はないか」といった要望に応えるためにこの研究会が設定された。各教科における実践事例や教材の紹介、ICT機器の活用、外部講習の伝達等により、子どもの実態に応じた授業力の向上をめざすことを目的としている。

今年度は、研修支援部主催で研究授業や研究協議会が行われ、この教材教科研究会を利用して、研究協議会やその報告会が実施された。本稿では、今年度の教材教科研究会の取組みについて報告する。

2 概要

	第1回	第2回
前回からの改善点	・時間は75分であるが、早めに終わってもよいことを周知 ・教科の順番について公平性を保つ ・アンケートは各教科で実施し、次回へ引き継ぐ(全体に関する意見のみ研修支援部で検討)	・場所について、1グループに1つの場所を割り当てる ・メンバー表を作成する
日時	・7月22日(月)2部制各75分 - 第1部 13時00分から14時15分 - 第2部 14時25分から15時40分	・12月25日(水)2部制各75分 - 第1部 9時45分から11時00分 - 第2部 11時00分から12時15分
参加	・担当学部及び教科への参加が基本 ・他のグループへの参加も可能	・担当学部及び教科への参加が基本 ・他のグループへの参加も可能
内容	・教科チーフを中心に各教科で決める(内容の締切り日は設定しない) ・参考として昨年度までの内容例を提示	・教科チーフを中心に各教科で決める(内容の締切り日は設定しない) ・参考として昨年度までの内容例を提示

Ⅱ 校内研修

3 教材教科研究会で話し合われた内容

	第 1 回	第 2 回
小学部	・わにタイム（自立活動）の紹介 わにゴラスイッチ じゃんけんわになる城 ・わにタイムのテーマソングの紹介	・研究授業の研究協議会（4名の教員の授業について、グループ別に協議） ① 小5外国語「My hero is my brother」自分のあこがれの人について友達に伝える ② 小3算数「長い長さをはかって表そう」巻き尺を使って測定する ③ 小5・6保健「目を大切にしよう」目を大切にする目標を考える ④ 小6図工「分教室の旗を作ろう」（共同制作）協力して、旗に下絵を写し、絵の具で色を塗る
国語	・研究授業の報告、研究協議 訪問教育 中2 現代文国語 「観点を明確にして読み比べる」 『日本の花火の楽しみ』と『水の山富士山』の構造の違いについて	・院内での授業実践の交流 （地元校のプリント、数社の教科書を同時に使用、タブレット教材、五七五七七ゲーム 他） ・朱書き本、指導書の購入について
社会	・テスト問題作成について 学習目標の確認、多様な問題形式、難易度、結果の分析など ・シラバス作成の割り振りについて	・各部署の状況、困りごと、教材紹介 （Key Note でスライド作成、旅行のお土産教材、ゲーム感覚でできる歴史の教材ソフト、「うんこお金ドリル」他）
数学	・各分教室の現状報告 夏休みの補習、教材の確認 ・教材紹介（天秤づくり、文字式の代入、カレンダー、角と平行線） ・次回に向けて	・研究授業、研究協議の報告 中1「直線と図形」直線、線分、半直線、角の記号の意味と表し方 ・全国数学教育研究会の伝達講習 記念講演「折紙と数学とアートの世界」三谷純、中部会「個別最適な学びと協働的な学び」水谷尚人 ・来年度に向けて
理科	・病院内でできる理科の授業（地震教材、内臓パズル、月と太陽 他） ・各部署からの相談ごとなど ・理科教材室の整理	・理科の教材交流 アプリ「月の満ち欠け」「カフート」 サイト「りかちゃんのサブノート」 「さわにいの理科サイト」「Mr. Taka」 実験（酸とアルカリ、光合成、大気圧、光の屈折、全反射、焦点距離）
音楽	・教材紹介（合奏、リコーダー、キーボード、太鼓の達人、音楽ドリル）	・児童生徒の実態、教材紹介、タブレットを使った授業の工夫など （「あっこ先生」の動画、キーボード、楽

Ⅱ 校内研修

	・ 困りごと、相談したいこと ・ 研究協議（テスト実施、評価について）	典、楽譜の読み方、個別対応など） ・ 困りごと（感染対策によるリコーダー、ギターの弦の押さえ方 など）
美術	・ 各分教室の授業の様子、教材に関する事などの報告（教科教材費について 他） ・ 連絡と確認 ・ 子供たちの讃歌展に向けての作業	・ 各分教室の授業の様子、教材の報告 ・ 評価についての確認 ・ ルシオーレ（蛍池公民館）2月の展示について（讃歌展の出品作品 他） ・ 大阪万博モザイクアートについて
保健体育	・ 1学期の授業内容と反省（体力テスト・ドッジボール 他） ・ 2学期の授業予定（バドミントン） ・ 3学期の授業予定（持久走）	・ 2学期の授業の反省（バレーボール・バドミントン・マット運動 他） ・ 3学期の授業予定（持久走「あおぞら走ろう会」・球技・ネット競技 他）
技術・家庭	・ 各部署の状況（編み物、野菜栽培、プログラミング、植物の世話 他） ・ シラバス作成、教材整理の確認	・ 各部署の状況、教材の工夫（単元のPowerPointを作成準備、プランター栽培、個別対応、自習プリント作成、一斉授業での教材準備の難しさ）
外国語	・ 事例報告（一語読みの指導、支援クラスの生徒の教材について） ・ T-NETの各部署報告 ・ シラバス作成の確認 ・ ワークショップ（AGOカード）	・ 研究誌1枚レポートの内容確認 ・ 教材紹介（英語クイズ「スラングの世界へようこそ」、英語すごろく、「カードをひこう！何がでるかな」） ・ 情報交換（海外旅行での失敗談など）

4 アンケート集計結果と分析

今年度より各教科でアンケートを実施することになった。項目は2つで、研究会の内容に関する事と全体に関する意見である。全体に関する意見が出た場合、その項目のみ研修支援部で検討することとした。

第1回目に出た全体に関する意見は、2つの部と教科が同じ場所（多目的室）で実施したことで、音声の問題があった。1回目は空調設備工事で仕方がなかったが、2回目は1つの部に1つの場所を割り当てるように改善した。また、複数の免許がある場合、どの教科に行けばよいか迷う方がいるという意見があったので、メンバー表を作成することにした。

第2回では、他の分教室の先生方と話をする良い機会でありがたかったという意見や部署を超えて交流できる貴重な機会なので、今後も継続して実施してほしいという意見などがあり、1回目の改善点が活かされたと思われる。

5 まとめ

研究会の話し合う内容については、教科チーフを中心に各教科で決めることが定着している。各部署の現状報告や教材紹介、事例報告、研究授業の報告や研究協議、外部研修の伝達講習などである。転勤等で教科のメンバーが変わると意見も活発に交換されるが、メンバーに変化がないと、話し合う内容がマンネリ化してしまう場合がある。この研究会をさらに有意義なものにしていくために、研修支援部としてどのようにサポートしていけばよいか、教科チーフの負担にならないよう今後は考えていきたい。